

花王ハミング消臭実感 | 新生活に向け「洗濯に関する調査」実施

洗濯の仕上がりストレス第 1 位は「生乾き臭」。

仕上がりに悪影響でも、部屋干し・曇り干しをしている人は約 6 割以上

多くの現代女性が、やむを得ずあきらめている!?

「洗濯しようがない問題、が浮き彫りに

花王株式会社の衣料用柔軟剤「ハミング消臭実感」は、この度、日々の洗濯に関する調査を女性を対象に実施しました。調査の結果、日々の洗濯に関するストレスや満足度の他、どうしようもないとあきらめられている“洗濯しようがない問題”の存在が明らかになりました。

新生活シーズンを迎え、新たに一人暮らしを始める方や、身の回りの物を整理したり、新しい環境に合わせた準備を進める方が増えています。毎日気持ちよく、笑顔で過ごすことを応援をする「ハミング」は、お洗濯・衣生活で起こるイヤなことを解消し、気持ちまでラクにするブランドを目指し、ニオってしまうかも…と心配なお洗濯しようがない問題の解決をお手伝いします。

日々の生活の中で欠かせない家事のひとつである、洗濯に関する課題について調査をしました。

■ハミング消臭実感 ブランドサイト：<https://www.kao.co.jp/humming/shoushu/>

【主な調査結果のポイント】

●お洗濯の仕上がりに関するストレスがある人は 84.4%、最もストレスを感じる第 1 位は「生乾き臭がする」

●現代女性の忙しさを象徴!? 「良い仕上がりのために、したいけど出来ていないこと」TOP 3 とは？

1 位「日没前に洗濯物を取り込む」、2 位「詰め込みすぎず、適量で洗濯を回す」、3 位「洗濯物を太陽の光に当てる」

●約 75%以上の方が、「洗濯をする際、その日の“天候”が気になる」と回答

仕上がりに悪影響とわかっていても、やむを得ず、曇りの日でも洗濯をすることがある人は 90%以上

●自分ではどうしようもない「天候」、やむを得ずあきらめている“洗濯しようがない問題”が明らかに

「部屋干し」：71.8%、「曇りの日の外干し」：57.1%

【調査概要】「洗濯に関するインターネット調査」

調査対象者：女性（10代～60代） / 地域：全国 / 調査方法：Web アンケート

調査期間：2023年2月25日～2月27日 / 有効回答者数：800人

調査機関：調査委託先（シグナルリサーチ） / パネル提供元：GMO リサーチ株式会社

● 毎日の洗濯にストレスを感じている女性は 86.0%、

最もストレスを感じる原因は、家事としての洗濯の手間よりも、仕上がりに関わる回答が多い結果に洗濯に関するストレスに関して、あてはまることを質問したところ、「洗濯物が乾ききらないこと（20.9%）」が一番多く、次いで「雨・曇りなど、洗濯をしたいその日の天候を気にしなければならないこと（20.1%）」、「洗濯物を畳むこと（11.3%）」という結果となりました。

また、上記の TOP3 に次いで、「干している洗濯物からニオイがすること（9.5%）」が原因として挙げられているなど、洗濯を干す、畳む、仕舞うといった家事としての手間よりも、洗濯物の仕上がりに関して、ストレスを感じている人が多いことがわかりました。

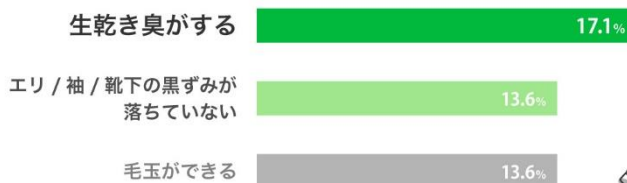
■洗濯に関するストレスTOP3



● 仕上がりに関するストレスがある女性は 84.4%、最も感じるストレス第 1 位は「生乾き臭がする」

「仕上がりに関するストレスに関して、あてはまることを質問したところ、1 位「生乾き臭がする（17.1%）」、2 位「エリ/袖/靴下の黒ずみが落ちていない（13.6%）」、3 位「毛玉ができる（13.6%）」という結果となりました。汚れが落ちているかという点以上に、洗濯の仕上がりでは、ニオイを気にしていることがわかりました。

■仕上がりに関するストレスTOP3



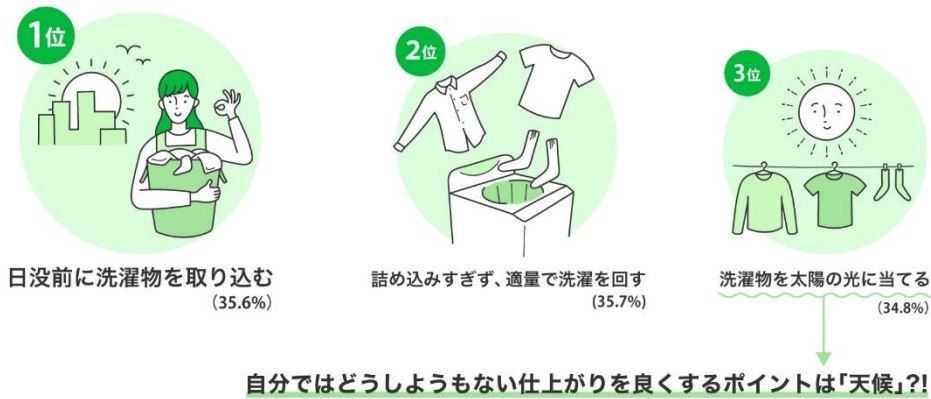
●現代女性の忙しさを象徴!?「良い仕上がりのために、したいけど出来ていないこと」TOP3とは？

仕上がりを良くするために、自分ではどうしようもないこと、ポイントは「天候」!?

洗濯物を良い仕上がりにするために、したいと思っているが、実際の日常では出来ていないことに対する質問では、1位「日没前に洗濯物を取り込む（37.1%）」、2位「詰め込みすぎず、適量で洗濯を回す（35.7%）」、3位「洗濯物を太陽の光に当てる（34.8%）」、反対に、出来ていることTOP3は、1位「洗濯後、すぐに干す（65.6%）」、2位「晴れた日に洗濯をする（62.4%）」、3位「衣類の間隔を空けて干す（57.2%）」と60%以上の人が、良い仕上がりになることを心掛けた洗濯をされていることがわかります。

洗濯の仕上がりに関するストレスの解消には、良い仕上がりのために、したいけど出来ていないこと3位「洗濯物を太陽の光に当てる（34.8%）」のような、自分ではどうしようもない“天気”に関わる問題の解決が必要と考えられます。

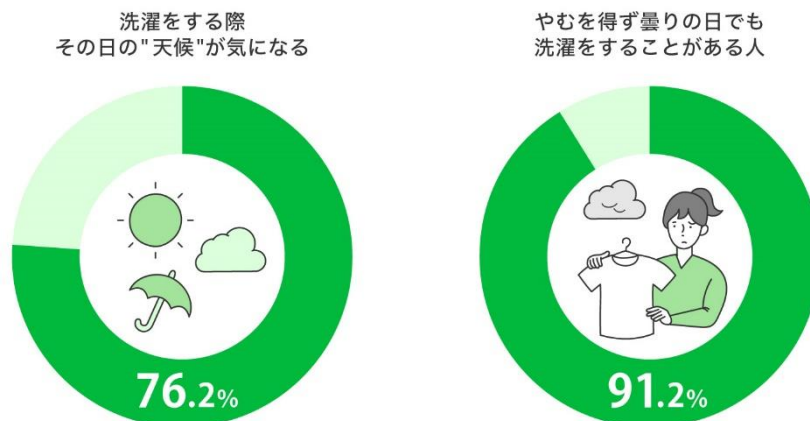
■良い仕上がりのために、したいけど出来ていないことTOP3



●約75%以上の女性が、「洗濯をする際、その日の“天候”が気になる」と回答

仕上がりに悪影響とわかっていても、やむを得ず、曇りの日でも洗濯をすることがある人は90%以上

実際に、洗濯をする際の天候が気になっている人は、全体の約75%となりました。また、仕上がりに関して最も感じるストレス第1位「生乾き臭がする」の原因となる、曇りの日でも洗濯をすることがある人は90%以上に上ります。仕上がりが悪くなるかもと思っていてもあきらめて洗濯をしている、“洗濯しようがない問題”があることがわかりました。

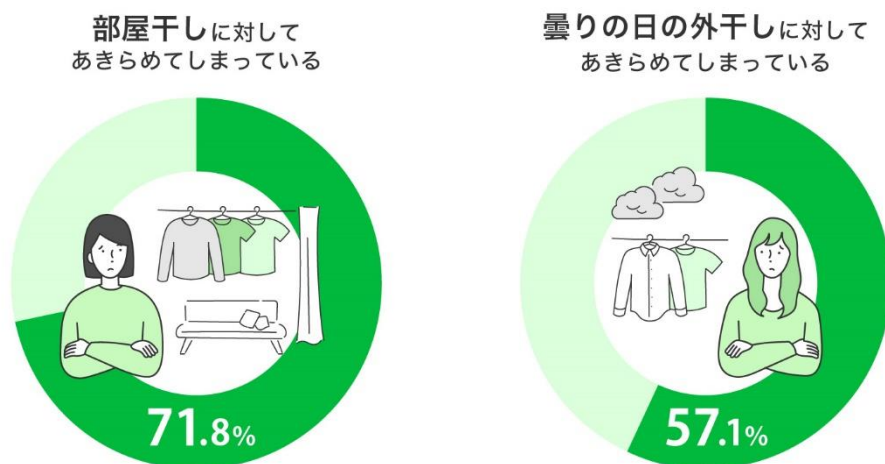


●自分ではどうしようもない「天候」、良い仕上がりにはならないだろうとは思いつつ、あきらめてしまっている

“洗濯しようがない問題”が明らかに。「部屋干し」：71.8%、「曇りの日の外干し」：57.1%

具体的に、仕上がりに悪影響かもと思っていながらも、自分ではどうしようもない天気が原因のため、乾き具合やニオイなどあきらめてしまっている「洗濯しようがない問題」に関して、具体的に調査したところ、「部屋干し」が最も多く71.8%、次いで「曇りの日の外干し」が57.1%という結果となりました。

■自分ではどうしようもない「天候」、
良い仕上がりにはならないだろうとは思いつつ、あきらめてしまっている“洗濯しようがない問題”とは



今回の調査では、多忙な現代女性が、良い仕上がりのための洗濯を心掛けている一方で、自分ではどうしようもない天候によるニオイストレスを「しようがない…」と諦めて洗濯をしている実態、“洗濯しようがない問題”が浮き彫りとなりました。